

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和3年度事業点検・評価調査

5-Ⅱ-4

5-Ⅱ-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	伝統文化の記録保存と情報発信
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	4 伝統文化情報発信	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市企画課、佐渡市地域振興課、佐渡市社会教育課、佐渡観光交流機構、佐渡連合商工会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 島内の歴史文化資源の周知により、地域住民の保存活用の意欲を高める。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 島内の伝統文化に関するイベントの開催情報や、披露される伝統芸能の情報等を集約し、広報誌やホームページ等各種広報媒体を活用し広報する。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 来訪者及び地域住民が佐渡の伝統文化について一定程度の認知をもち、保存と活用の両面について積極的に行われている状態。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 佐渡観光ナビをリニューアルし、トップページにイベント情報を表示している。</li> <li>○ 佐渡観光総合パンフレット「さどさんぽ」では、四季の祭りや伝統芸能を紹介するページを設け、QRコードにより佐渡観光ナビと連携する仕組みとした。</li> <li>○ 県内のタウン誌、機内誌で佐渡金銀山に関連した特集を情報発信した。</li> <li>○ 造成した旅行商品で佐渡金銀山に関連した情報を掲載した。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 島内のイベント情報を「さど観光ナビ」のトップに掲載し、伝統文化に触れる機会を増やす。教育旅行に関する補助金で佐渡の観光施設立ち寄りを条件とし、島外の子どもたちが佐渡の伝統文化に触れる機会を増やす。</li> </ul> <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 島内のイベント情報を「さど観光ナビ」のトップに掲載し、伝統文化に触れる機会を増やした。</li> <li>● 教育旅行等のバス支援で観光施設立ち寄りを補助要件とし、文化施設立ち寄りを奨励した。</li> <li>● ナショナルジオグラフィックトラベラーフランス版で能、鬼太鼓、無名異焼について記事が掲載された。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ コロナ禍でイベントの開催自体が難しくなっており、別のアプローチで地域の祭りや伝統芸能に触れる機会を設けなければならない。教育旅行の振り替え先として首都圏から佐渡に変更した例があり、実績をのばすことができたが、アフターコロナでも定着してもらえるような取り組みが必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 教育旅行と伝統文化は親和性が高いので、アフターコロナでも選ばれる地域になるように磨き上げと情報発信を行う。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。</p> <p>[ A ・ B ・ C ]</p>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。